

平成29年度 健康福祉部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(健康福祉部関係分)

政策 03 福祉 ・ 保健 ・ 医療	政策展開の方向性
	<p>全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。</p> <p>また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。</p> <p>さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。</p>
	平成29年度の取組状況報告
	03-01 地域福祉の充実
	<p>・第3期地域福祉計画に基づき、支えあいの仕組みづくりや地域を支える担い手・ネットワークづくり、地域福祉を推進する環境づくりのため、相談支援体制の充実や地域福祉の担い手として重要な役割を果たす、民生委員・児童委員や社会福祉協議会などの関係機関・団体に対して支援を行ったほか、庁内の関係部局で様々な取組を行いました。成果指標である「市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合」は、前年度の水準を維持しました。</p>
	03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定
	<p>・健康づくりの推進のため、健康づくり推進員や食生活改善推進員を中心とした地域の健康づくり活動や、生活習慣病予防等を目的とした健康相談や健康教育を積極的に実施しました。</p> <p>・健康都市宣言を踏まえ、市民の健康づくりへの意識向上を図るため、イベント「健康フェスタ」を開催し、延べ約1千人の参加が得られました。</p> <p>・江別独自のリズムエクササイズ「E-リズム」の体験教室や出前健康教育は好評であり、今後は普及啓発とともに、自主サークル等で継続して運動できるように支援するなど、市民の健康づくり活動を促進します。</p> <p>・妊娠期からの生活習慣病予防に視点を置いた保健指導に努めるとともに、がんの集団検診では、土日の検診や託児付のレディース検診の実施など、特に女性が受診しやすい環境の整備に努めていますが、国のクーポン事業の縮小により、受診率は若干減少しています。</p> <p>・成果指標である「健康だと思ふ市民割合」は、約8割を維持しています。</p>
	03-03 障がい者福祉の充実
	<p>・障がい者支援・えべつ21プラン(第4期障がい者福祉計画・第4期障がい福祉計画)に基づき、「障害のある方の自立を地域で支える共生社会の形成」に向けて、障がいのある方が地域で安心して生活できるよう関係機関と協議・調整を図るとともに、福祉サービスの提供や社会参加の支援を行いました。</p> <p>・障がいのある方への総合的な相談支援の充実や就労の場の確保に向け、自立支援協議会の活用などによる関係機関との協議や企業への広報活動を行うとともに、障がいのある方の就労の包括的な相談窓口である「えべつ障がい者しごと相談室すてら」により、事業所等への橋渡しや就労に向けた支援を行いました。</p> <p>・第4期障がい福祉計画の最終年度であることなどから、第5期障がい福祉計画及び第1期障がい児福祉計画を策定しました。</p> <p>・成果指標である「自宅で生活している障がいがある方の人数」は、7,793人で28年度と比較して156人増加し、心身障害者自立促進交通費助成事業における「身体障がい者、知的障がい者並びに精神障がい回復者のうち通所サービス決定者数」は、327人で28年度と比較して50人増加しました。</p>
	03-04 高齢者福祉の充実
<p>・高齢者の自立支援に向けた介護予防・日常生活支援総合事業を開始するとともに、認知症の方の初期対応支援の充実のため、「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。</p> <p>・認知症高齢者等の権利擁護の充実を図るため、「江別市成年後見支援センター」を設置しました。</p> <p>・施設・居住系サービスの充実を図るため、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)と介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)を1ヶ所ずつ整備しました。</p> <p>・平成30年度から3年間の高齢者保健福祉施策や介護保険事業の総合的な計画となる「江別市高齢者総合計画」を策定しました。</p> <p>・成果指標である「生きがいを感じている高齢者の割合」は、ここ数年、75%程度で横ばいです。また、「介護サービスが充実していると思う市民割合」は、90%程度を維持しています。</p> <p>・今後も、できる限り住み慣れた地域で安心して生活できるようにするためには、介護、医療、予防、住まい、生活支援を一体的に提供していく「地域包括ケア」の推進に取り組むことが重要です。</p>	

03-05 安定した社会保障制度運営の推進

・国民年金への加入や保険料納付などに関する国民年金制度の啓発を行いました。
 ・市民の健康増進と医療費の適正化や適切な加入の届出が図られるよう、国保だよりの発行など国民健康保険制度の周知を行いました。また、データヘルス計画の分析結果に基づいた特定健康診査などの保健事業の充実に努めたほか、第2期データヘルス計画を策定しました。なお、特定健診受診率は26.0%(速報値)と前年度比0.1ポイント減となっています。
 ・出前講座やパンフレットの全被保険者への配布を通じて後期高齢者医療制度の啓発を行いました。被保険者の健康の保持増進を図る健康診査については、受診率は前年度に比して微増となっています。
 ・27年度に開始した生活困窮者に対する自立に向けた相談等の支援については、家計に関する相談や就労に向けた準備のための支援等も合わせながら、個人の状況に合わせた支援に取り組みました。
 ・生活保護被保護者の就労実現を目指して、就労支援担当者による求人情報の提供を増やすとともに、ハローワークと連携しながら、就労支援の取組を実施しました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	42.1	37.3	40.0	39.9	↗
健康だと思う市民割合	%	82.0	79.6	78.0	81.8	→
自宅で生活している障がいがある方の人数	人	7,600	7,798	7,637	7,793	↗
生きがいを感じている高齢者の割合	%	78.9	74.3	75.9	74.5	↗
介護サービスが充実していると思う市民割合	%	92.1	91.2	89.8	91.9	→
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「地域福祉活動支援事業」 ボランティア活動の延べ実施人数	人	6,484	7,670	7,793	8,324	↗
「健康づくり推進事業」 こころの健康づくりや生活習慣病に関する講座や教育、相談の参加者数	人	9,604	11,009	10,794	9,927	↗
「心身障害者自立促進交通費助成事業」 身体障がい者、知的障がい者並びに精神障がい回復者のうち通所サービス決定者数	人	260	236	277	327	↗
「介護保険事業計画」 介護サービス利用者数のうち在宅サービス利用者の割合	%	63.7	64.8	68.2	68.6	↗

政策
06
子育て
・
教育

政策展開の方向性

子育て環境を充実させることにより、安心して子どもを産み育てられ、就業と子育ての両立もできるまちをつくります。教育では、子どもたちが多様で変化の激しい社会を生き抜いていく力を養成することに主眼をおき、個性を尊重しつつ確かな学力の定着に努めます。安全で安心な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

平成29年度の取組状況報告

06-01 子育て環境の充実

・待機児童の解消や保育ニーズに対応するため、「よつば保育園」の定員を拡大したほか、新たに一時預かり事業を開始しました。また、幼稚園から認定こども園への移行や小規模保育施設新設に係る施設整備に対する支援などを行い、保育に係る受け皿を拡大しました。
 ・民間の教育・保育施設の防犯対策強化や、病児・病後児保育における感染症流行情報の発信や知識啓発等、安全・安心な教育・保育を実施するための支援を行いました。
 ・江別市子育てひろば「ぼこ あ ぼこ」において、子育てに関する講習会などの内容を充実し、回数を増やしたほか、引き続き、子育て情報や求人情報を提供するなど、子育て世代に向けた支援に努めるとともに、地域子育て拠点である「あそびのひろば」を継続して開催し子育て環境の充実に努めました。
 ・平成29年4月にスマートフォン無料アプリを活用した子育て情報配信サービスを開始し、子育て支援情報発信の充実に努めました。
 ・平成29年10月にいずみ野小学校校区の放課後児童クラブを小学校の余裕教室に移転し、放課後の子どもの居場所づくりのための環境整備を行いました。
 ・民間開設の放課後児童クラブにおいて、利用定員の拡大が図られました。
 ・子どもの発達に関する支援の充実を図るため、研修会の開催や関係機関と協議を行うなど、連携体制の強化に向けた取り組みを実施しました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標
子育て環境が充実していると思う保護者の割合	%	44.6	43.2	45.7	45.6	↗
教育施策に満足している保護者の割合	%	78.0	83.3	89.8	90.6	↗
「生きる力」が身についた児童・生徒の割合	%	77.6	75.8	77.9	80.7	↗
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「江別市子ども・子育て支援事業計画」保育所定員数	人	990	1,172	1,220	1,349	↗

2. えべつ未来戦略(健康福祉部関係分)

戦略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦略1 とものつくる協働のまちづくり	
戦略2 えべつの将来を創る産業活性化	■2C 雇用の創出と人材育成の支援 「待機児童解消対策事業」【重複】(子ども育成課) 「障害者就労相談支援事業」(障がい福祉課)
戦略3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	■3A 社会全体で子どもを産み育てる環境づくり 「待機児童解消対策事業」(子ども育成課) 「親子安心育成支援事業(子育てひろば事業)」(子ども育成課) 「あそびのひろば事業」(子ども育成課)
戦略4 えべつの魅力発信シティプロモート	

3. 健康福祉部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出決算額 (千円)	一般会計(A)	12,629,025	13,613,485	14,989,386	14,560,085	
	特別会計(B)	23,170,879	25,377,281	25,136,020	25,246,923	
	・国民健康保険会計	13,355,174	15,377,484	14,978,462	14,577,123	
	・後期高齢者医療会計	1,474,595	1,471,514	1,493,191	1,554,288	
	・介護保険会計	8,341,110	8,528,283	8,664,367	9,115,512	
	合計(A+B)	35,799,904	38,990,766	40,125,406	39,807,008	
正職員人件費 (千円)	人工(a)	146.05	142.55	147.05	150.05	
	平均単価(b)	7,853	7,764	7,670	7,618	
	人件費(a×b)	1,146,931	1,106,758	1,127,874	1,143,081	
総額		36,946,835	40,097,524	41,253,280	40,950,089	